

## ♪ コンベンションアンケート Part 2 ♪

6/2-3 大阪、6/9-10 東京で行いましたチアコンベンションの参加者の声をお届けします！



\*\*\*\*\*大人\*\*\*\*\*

●本当にすばしかったです。心から感謝します。いつもそうですが、チアコンベンションでは、主との関係、家族のあり方、夫婦の関係、親子の関係について語られて学ばされます。日常から離れ、違う空間に身を置いて主と交わり、主人との関係、娘との関係を見つめ直すことができました。今回コンベンションまでに、自分自身歯車が狂ったような状態で苦しかったのですが、今は落ち着きました。この恵みを忘れないように、一年間がんばりたいと思います。初めて行かせていただいた慶應義

塾大学の実験は、娘にとっても興味深かったらしく、良い体験になりました。成田さんの分科会からは、理科実験のやり方、楽しさについて教えていただき、大変ためになりました。（広島 Aさん）

●駐車場が近くなって大変助かりました!!会場もメインの横のテラスで小さい子を遊ばせながら過ごせたり、お風呂と部屋が近かったのも楽に過ごせてよかったです。風通し良く景色も良くロビーのアロマも癒しの空間でした。廊下も広々としていて、立ち話をしやすく感じました。スコットさんの“Be Patient With Them All”がとても良かったです。日々の具体

的な場面ですごく必要なツールというか、子どもを理解し、働きかける時の目安としてとても役立つものでした。個人的に質問させてもらってアドバイスを頂けたこともとてもありがたいことでした。本当に急ぎよ来て下さったこと感謝です。毎回、コンベンションを通して新しい気づき、目が開かれることがあります。

（後日…）

コンベンションの開催、本当にありがとうございました。成田さんの理科実験の分科会、目の前で実際に見たり、やってみたり、という体験ができたので、家でも子どもたちと一緒に出来そうな気がしてきました。地球と月と太陽の大

きさや距離を縮小したものを紙で作ることなどは、参加してみなければ知ることのできなかったことです。北海道からわざわざ来てくださって感謝でした。娘さんの実験のアシスタントぶりも好ましく（素早い気づきや行動&笑顔）、これから将来どんな分野に進まれるにしても、仕事に必要なことを吸収し成長し活躍していかれる素質をしっかりと育ててくれたのだなと感じました。

スコットさんの“Be Patient With Them All”で聞いた、放縦には懲らしめを、くじけた心には励ましを、弱き者には助けを、という図。この組み合わせを間違えると上手くいかないということが、非常に参考になりました。この視点を実際どのように適用するか、ルカの福音書の中のイエス様の態度一つ一つを説明して下さったり、4歳と2歳のお孫さんのおもちゃの取り合い場面など、具体的な例で説明して下さったので、理解しやすかったです。親子、夫婦の間でも、相手がどういう状態にあるのかを見分けられていないために、的外れな対応を選んでしまい、良かれと思って言うことが、効果的でなく、傷や苦い思いを生じさせてしまうことさえある、その仕組みがよくわかりました。

昨年3月の交通事故の症状が完治せず、いろいろな治療を続けながらも、目が覚めた瞬間から、疲れた…と元気がない日がある長男にどうしてやったらいいのか悩んでいたの、彼が今どんな状態にあるのかを把握し、励ますのか戒めるのか慰めるのか手伝えるのか、それら全部が必要なのか等、

その場その場に適した働きかけを探っていくことを、あきらめずにやっていけそうと思え、希望が与えられました。参加予定だったけれど来られなかった従妹とも、今朝この分科会での学びを分かち合うことができました、感謝です！（兵庫 Bさん）

●神様の導きと受け取ってスコット・ソマービルさんが驚くべき展開の中、大きな犠牲を払って日本に来てくださり、コンベンションの主講師としての大役を担ってくださったことに感動しました。ビデオメッセージで「アメリカの僕たちは日本のホームスクーラーのお兄さんのようなものだから、困った時は助けに来る！」と言っておられた通り、本当に来てくださいました。奥様はじめ、スコットさんを日本へ送り出して留守中のことをカバーして下さっているご家族の皆様にも心から感謝でいっぱいです。久しぶりの神の家族との再会の中で、神様に従うご家族の上に与えられる神様の恵み、御業を感じる事ができました。スコットさんの「妻が夫に知ってほしいこと」、乾ファミリー、月城ファミリーの分科会が良かったです。慶応義塾大学の経済実験にも参加させてもらいました。この実験を通して、親の関わりの影響の大きさがよくわかります、とコメントされていたのが興味深かったです。来年の会場について、ご意見感想を聞きたいということでしたので、我が家でも帰り道に話題になりました。子どもたちは前の会場の方がチルミニの場所が良かったようです。雨の場合でも屋

根のある所を通過してすぐに体育館があるし、LITをするにも楽しかったと言っていました。私は今回の会場の庭付き（ポーチ?!）メイン会場が好きでした。親から離れられないけれど動き回る小さな子ども連れには、あの設定はとても感謝でした。（大阪 Cさん）

●美しい海や緑の庭園に囲まれ、神様が愛しておられる子どもたちをどのように愛するか、どのように家族に仕えるか、みことばによって励ましを与えられて感謝でした。毎年すばらしいコンベンションを用意して下さいありがとうございます。スコットさんの妻が夫にのぞむ10の希望が良かったです。300家族にアンケートを送り調査した結果なので、妻の要望がほとんど出ており、まず相手が願っていることを知る…ことがスタートなのだ気付かされました。伊藤先生の“教会を建て上げるホームスクーラー”とても良かったです！稲葉さんの強いマインド、主にあるお働きのゆえに立ち続けて下さって心から感謝します。チアにっぼんのスタッフの方々、主の教育を志す方々の一つとなって支える真実なお姿に励まされ、喜びをいっぱい頂きました。10年、ここまでホームスクールを続けられたことは、チアの励ましと応援が大きかったと感謝でいっぱいです。何をもってお返しできるだろうか…とっていたところに分科会や賛美の奉仕をさせていただけることになり、心から感謝します。ありがとうございました。（大阪 Dさん）



●チアコンベンションは私にとって、もはや同窓会もしくは帰省という感覚です。お互い子どもたちが小さかった頃から知っていて、志を同じくし、励ましあってきた神の家族だから、もう顔を見合わせるだけで涙腺が緩むほどうれしかった。最後のステージに上がって来た子どもたちを見て、小さな子が大勢いて、新しいホームスクーラーが起こされているのを見て励まされました。また、ティーンや社会人になった彼らの証しが素晴らしかった。中山さんの分科会も良かったです。お母さまの謙虚で、でも必死の祈りと実践に、神様とお子さんたちへの愛があふれていて、またそんなお母さまに心から感謝を表していた息子さん、その親子の姿が麗しかったです。これからも聖書からストレートなメッセージとイエス様の福音の恵みを届けてください!! いつもありがとうございます。

昨日、我が家のそばで、お子さんが登校困難になってしまった娘さん（中2とお母さまにお会いしました。ホームスクーリングについて日本の現状、進路の実績などを伝えると大変安心なさっていました。白馬セミナーに行ってみたいとワクワクされていました。

（神奈川 Eさん）

●OG参加でした。とっても楽しかったです！親子水入らずで食事できましたし、LITやキッズの皆さんは輝いていましたし、何よりOBOGとして凱旋した皆さんと短い間でしたがお喋りできたのが励みとなりました。実に国内外



のあらゆる分野で活躍していますが、実績を誇るのではなくて、信仰の土台を築きあげてくれたホームスクールと家族に感謝してる光景が、とても素敵だと思いました。コンベンション終了後、数年ぶりに再会し、中高と文通していたYちゃんと、参宮橋駅前で冷やしラーメンに舌鼓を打ちながらホームスクールで良かったこと、近況、抱負など語り合えたのも良かったです。

映画「ドロップアウト」鑑賞会が良かったです。せっかく親が、血と汗と涙を流して時間を費やしてくれたホームスクールで育っても、いざその子どもたちが自立した時、生ぬるくなってしまい、最悪信仰も離れていってしまう、教会・信仰・聖書を離れてしまうそんなジレンマをピンポイントで描いたドキュメンタリーでした。自分もクリスチャンの大学で聖書を学んで2年目ですが、何度も信仰面でドロップアウトしたので、映画を見ながら「あ、自分のことだ」と思っていました。ただ、そ

んな信仰の危機に直面しても、ホームスクール7年間で養われた愛・赦し・救いの確信、家族と過ごした時間、主と家族と人々に愛され変えられていったという経験が、私をいつも信仰の原点に連れ戻してくれました。もがきつつも自分と向き合い、家族にありのままの自分になり、最終的にイエスさまのもとに帰ってきて救われたという経験がなかったら、荒波が来た時あつという間に足元をすくわれていたでしょう。ホームスクールで得た全ての恵みが大きな錨となって私の学生生活・人間関係を支えてくれているような気がします。ただただ感謝です。でもここで安心して油断しちゃいけないので、これからも主と二人三脚で頑張ります！非常に濃密な学びと経験の場をありがとうございました。お働きに感謝します。（北海道&ペンシルバニア州 Fさん）

●ボランティアの方々含め皆さまの全てのご労に感謝します。素晴

らしい集まりでした！最もよかったのは、子どもたちがどれだけこの時間を楽しんでいるのか、そしてスタッフが子どもたちを愛し、子どもたちが居心地よいよう助けているかを見ることができたことです。特に私のまだ幼い子どもAの面倒を見てくれたBさんにお礼が言いたいです。初めて私抜きで託児に預け、45分泣いていたAをあやしてくれていたのです。他のホームスクーラーたちとの出会いを感謝します。たくさんの学びがこの時与えられています。祝福がありますように！（Gさん）

●チアコンベンションお疲れ様でした！とても楽しかったです。ありがとうございます。4年ぶりに参加しました。久しぶりに会った子どもたちが立派に成長していて、とても嬉しかったです。久しぶりにお会いした方ばかりだったのですが、皆温かく迎えてくださって居心地がとても良かったです。参加して本当によかったです。ありがとうございます。スコット氏の「私たちはいつも足りない。十分にできている人はいない。だから毎日福音・救いが必要なんだ」という言葉が心に響きました。毎日毎日一瞬一瞬神様と向き合うことの大切さを再認識させられました。絵画コンクール、写真コンテストのレベルが年々上がっているなあと感じました。これからもどんどん新しい企画などが始まると思うので、それがとても楽しみです。（東京 Hさん）

●去年のコンベンション、白馬セミナーで刺激を受け、ホームスク

ーリングやってみたい！と思うも、時間が経つにつれ、やっぱり私には無理かも…と今回2回目の参加。行く前に、聖書のⅡコリント12:9-10、詩編138:8、ヨハネ14:26のみことばが支えとなり、私の期待以上のものを神様見せてくださったように思います。前回知り合った方が声をかけてくれたり、同じ悩みや不安を持つお母さんとお話できました。主は私の全てをご存知です！神様の恵みで満ち溢れていて、本当に感謝です。中山さん家族、菊地さん家族の分科会は物凄く励まされました。正直、ホームスクーリングされている人皆がエリートにしか見えず、こんな田舎者にはハードル高すぎると思っていたので、証を聞いてものすごくホッとしました（笑）。実際にホームスクーリングされている家族の証を通して、たくさんの犠牲や困難はあるけど、それにまさる神様の祝福、備えがあることを教えられて本当に感謝でした。昨日、ホームスクーリングやりたいと願う～と独り言を言ったら子どもに「願うじゃないよ。信じるんだよ。」と言われました（笑）。御名を崇めます！ハレルヤ！

（秋田 Iさん）

●ソマービルさんの内容が濃く、消化に時間がかかりそうです。特に、懸案だった神さまと各教科の関係。また“神さまが見ている”の大切さ、父は「母を敬え」と言い、妻を立ち上げて祝福し、子のよい点を探して妻に語る。子に難しい課題を与える大切さ。戒めるか励ますか助けるか意識して使

い分ける。毎日家庭で福音を語る。妻の思いを祭司として神にとりなすことなどの情報を復習し、繰り返し活かそうと思います。

（千葉 Jさん）

●ソマービルさんの基調講演“あなたの家の隠された宝”から、あらためて主のみことばに信頼し、従って生きるなら、イエス様にあって実を結び、世の光として用いていただけることを再確認し、深く励まされました。また、今回のコンベンションではお交わりの恵みが多く与えられ、人間的に見れば困難で希望を見失いそうになる中でも、主が共におられ、真実に応えてくださる方であることを覚えることができました。主は生きておられる、本当に感謝です。私自身も新たな気持ちで日々歩み出したいと思うとともに、主にあって日々奮闘されている兄姉のことも祈りに覚えつつ、ともに主の栄光を喜びたいと強く思われました。スタッフの皆様のご労に心より感謝いたします。

（千葉 Kさん）

●我が家のホームスクーリングの良い点を感謝し、改善点にどのように向き合ったらいいか励ましと知恵が与えられて良かったです。絵画コンクールに親の私が初めて出展したのですが、授賞式で賞状を受け取る時に思わず涙がこみ上げてきました。大人になって表彰される機会などない私に「よくがんばってるね」と言われたような気がして嬉しかったです。

映画「ドロップアウト」を通して、親の思いを外れて子どもたち



がぶつかる壁があり、そこに未解決の罪の現実があることが分かりました。ですが、イエスキリストに焦点を当てて子どもが自分で取り組むなら克服していけることも分かりました。いずれ来るかもしれない戦いに備えることができました。ホームスクールは長男(9歳)が小学1年生の時から始めましたが、次男(6歳)が今春1年生になったので、これをきっかけに3人ともそろってのホームスクーリングをスタートしました。皆さまのお働きにもいつも感謝しています。(埼玉 Lさん)

●初めて参加しましたが、とても励まされました。現在、2歳の娘も喜んでチルミニに参加していたみたいで、コンベンション後の教会の礼拝でも、解放されたように、変化が著しかったです。良かった分科会は、中山さんと菊池さん。現在、私の夫はノンクリスチャン

です。小学校に入学することを条件にホームスクーリングを容認してくれました。同じ教会の方と協力して、小さなことからチャレンジしたいです。(秋田 Mさん)

\*\*\*\*\*子ども\*\*\*\*\*

●一年ぶりにお友だちに会えてうれしかったです。お母さんと一緒に分科会にも出れてうれしかったです。(神奈川 Nさん 11歳)

●すごく楽しかったし、コンクールでもらえた賞品を学年便りを取りに行ったときに校長先生に見せてコンベンションの話をしてもらいました。すごいです。大事にします。(神奈川 Oくん 8歳)

●今度はゲームと、子どもカフェでお菓子販売をしてみたいです。

チアにっぼんはとっても楽しいです。いつもみんなに会うととても喜びで心がいっぱいになって力がたくさんです。のりさんやスタッフのみんながおもしろくてイエス様が一番にして生きていくのがいいです。神様が一番にして生きていく大人がいてすごいです。自分もそういう大人になり

たいです。

(神奈川 Pくん 9歳)

●チルミニの「ワン、ツー、スリー」と風船がもらえてうれしかった。コンクールの賞状とプレゼントがとってもうれしかったです。いっぱい遊んで楽しかったです。

(神奈川 Qくん 4歳)

●とても楽しかったです。特にしっぽとりが楽しかったです。クリスチャンの友だちと遊べてうれしかったです。LITのお兄ちゃんたちがかっこよかったです。ほくも早くLITになりたいです。

(岡山 Rくん 9歳)

●はじめてのばしょだったから、たのしかったよ。またいきたいよ。らいねんは、おともだちをもっとつくっていっぱいたのしいことをしたいです。

(岡山 Sさん 7歳)

●同世代の女の子たちと交わることで、いつも自分のいい所、悪い所に気づかされます。本当にチアコンベンションがあって良かったです。来年LITに入りたいです。

(広島 Tさん 11歳)

●チルミニのゲームが面白かった。(東京 Uさん 10歳)

●チルミニで遊んだことが楽しかった。じょうずに踊れてうれしかった。(母：前回までチルミニに入れませんでした。今回は2日目は走ってチルミニに向かうほど楽しかったようです。)

(東京 Vくん 4歳)

